

競技注意事項

競技会の進行

1. 競技は令和6年度日本陸上競技連盟規則に準ずる。
2. トラック種目の組み合わせ、レーン順およびフィールド種目の試技順は、主催者において定める。
3. フィールド競技の試技順は、プログラム記載通りとする。

競技会への参加

4. 選手招集所は100mゴール付近競技場外に設ける。
5. 競技者の招集は以下のとおり行う。

	開始時間	終了時間	リレー種目のオーダー提出
トラック	30分前	20分前	60分前
フィールド	40分前	30分前	

競技者は招集開始時刻までに招集所に行き、待機する。

代理人による手続きは認めない。種目をかねて出場する者はその旨を競技者係および審判員に申し出て競技の進行に妨げがないようにする。

招集時間に遅れた場合、出場の意思がないものとみなし、棄権として扱う。競技には参加できない。

6. ナンバービブスはユニホームの胸・背部に確実につける。ただし跳躍種目の場合はどちらか一方で良い。
*トラック種目（リレー種目は第4走者のみ）では、レーンナンバーを右腰部につけ使用する。
レーンナンバーは各団体で用意し、招集時に確認できるようにする。

トラック種目

7. 800m競走において、オープンレーンを用いる。
8. トラック競技とフィールド競技に同時に出場するものはトラック競技を優先するので必ずフィールド競技審判員に連絡し、トラック競技終了後、直ちにフィールド競技場に戻ることに。
また、召集の際（先に出場する種目時）、2種目出場のことをはっきり申し出ること。

フィールド種目

9. 競技用具は競技場備え付けの物を使用する。持参した用具で使用を希望する場合は本部にて検定を受け、使用の許可を得る。またその場合、他の競技者にも使用させねばならない。
10. フィールド種目の練習は、審判員の指示に従って行う。
11. フィールド競技の試技は、3回試技とする。

その他

12. 記録証の発行は希望者に1部300円にて発行する。
13. 競技中に事故が発生した場合、参加者の責任において処理を行って下さい。
14. 陸上競技場以外の施設は利用できません。他の施設には立ち入らないこと。
15. ゴミは、責任を持って持ち帰って下さい。公園内、帰路途中で絶対放置しないこと。
16. 競技運営上支障が出るため、移動は決められた場所を使用して下さい。
(通行禁止区域に立ち入らない。競技場の注意事項を参照)
17. 出場者数によっては、プログラムを変更して競技を行うことがある。
18. 競技運営上（会場準備）のため、入場前に何校か入場を許可する場合があります。
19. その他不明な点は大会本部で確認して下さい。